

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	量子素過程科学第二		
英文授業科目名	Atomic Processes 2		
開講年度	2008年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-量子・物質工学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	量子・物質工学専攻		
担当教官名	大谷 俊介、中村 信行		
居室	西7-707(大谷)、西7-605(中村)		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
<p>(主題) 原子衝突、多価イオン原子物理</p> <p>(達成目標) 原子衝突の基礎(理論、実験)を理解する。 多価イオン原子物理の基礎を理解する。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
なし。

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
力学 電磁気学 量子力学

【教科書等】
なし。 適宜プリントを配布。

【授業内容とその進め方】

(進め方)

集中講義による。

(内容)

1. 原子衝突実験の歩み
2. 多価イオンの基礎
3. 多価イオンの物理
4. 多価イオンの衝突
5. 多価イオンの応用

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

(成績評価)

3回のレポートにより評価する。

(評価基準)

原子衝突の基礎を理解していること。

多価イオンについてその基礎を理解していること。

【オフィスアワー：授業相談】

随時受け付ける。

【学生へのメッセージ】

原子物理や原子衝突を基礎から最先端まで学びます。特に多価イオンという比較的新しい研究対象の関与する物理と衝突を取り上げます。

【その他】